

蝸ノ記（ひぐらしのき）（2013）

メディア 映画
ジャンル 時代劇
製作国 日本
色彩 Color
時間 129分
初公開日 2014/10/04
公開情報 東宝
映倫 G

【キャッチコピー】

夫として、父として、
師として――。
愛に溢れ、信義を貫いた
美しき人生。

【解説】

「雨あがる」「博士の愛した数式」の小泉堯史監督が、葉室麟の第146回直木賞受賞の同名時代小説を映画化。大罪を犯し10年後の切腹を命じられ幽閉中の元郡奉行を主人公に、その監視役を務めることになった若侍が次第に事件の真相に近づいていくさまと主人公の崇高な生き様を静謐に綴る。主演は役所広司、共演に岡田准一、堀北真希、原田美枝子。

ある日、城内で刃傷沙汰を起こした檀野庄三郎は、家老の中根兵右衛門によって罪を免じられ、代わりに幽閉中の戸田秋谷を監視せよと命じられる。秋谷はかつて、郡奉行の身でありながら側室と不義密通した上、小姓まで斬り捨てるという前代未聞の事件を起こし、10年後の切腹とそれまでの間、藩の歴史である“家譜”の編纂に従事せよと命じられていた。いま、その切腹の日は3年後にまで迫っていた。こうして秋谷やその家族と一緒に暮らし始めた庄三郎は、ひたむきに淡々と家譜づくりに勤しむ秋谷の姿にいつしか感銘を覚え始める。やがて7年前の事件に疑問を抱き、監視の立場を超えて真相を探り始める庄三郎だったが…。

【クレジット】

監督	小泉堯史
製作	市川南 太田哲夫
エグゼクティブプロデューサー	上田太地 福田一平
プロデューサー	城戸史朗 鍋島壽夫 鈴木一巳 安井美紀子
ラインプロデューサー	竹山昌利
共同製作	長谷部剛 中村理一郎 松田陽三 堯部雅夫 井上裕

	吉川英作		
	高橋誠		
	角田勉		
	宮本直人		
	井戸義郎		
	大矢明人		
	小関佳孝		
	飯田伸二		
	伊藤誠一		
	山下利一郎		
原作	葉室麟		『蝸ノ記』 (祥伝社刊)
脚本	小泉堯史		
	古田求		
撮影	上田正治		
	北澤弘之		
美術	酒井賢		
編集	阿賀英登		
音楽	加古隆		
照明	山川英明		
録音	矢野正人		
衣裳デザイン	黒澤和子	Kzuko Kurosawa	
装飾	大坂和美		
製作担当	山田彰久		
題字	星弘道		
助監督	酒井直人		
プロダクション統括	佐藤毅		
	山内章弘		
出演	役所広司	Koji Yakusho	戸田秋谷
	岡田准一		檀野庄三郎
	堀北真希		戸田薫
	原田美枝子		戸田織江
	青木崇高		水上信吾
	寺島しのぶ		松吟尼 (お由の方)
	三船史郎		大殿・兼道
	井川比佐志		慶仙和尚
	串田和美		中根兵右衛門
	吉田晴登		戸田郁太郎
	小市慢太郎		
	中野滯		
	綱島郷太郎		
	大寶智子		
	川上麻衣子		
	石丸謙二郎		
	矢島健一		

